**補助対象事業計画書**

**提出する際、様式内の赤字は**

**すべて削除して下さい**

１．会社概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①会社概要 | 会社名 | ○○○○株式会社 |
| 代表者名 | 代表取締役　○○○　○○ |
| 所在地 | ○県○市○○ |
| 業種 | ○○○○ |
| 資本金 | ○百万円 | 設立年月 | ○年○月○日 |
| 従業員数 | ○人（うちパート ○名） | 年商 | ○百万円 |
| ②市内事業所 | 名称 | ○○研究所・○○支店 |  |
| 所在地 | 沖縄県うるま市○○○○ |  |
| 従業員数 | ○人（うちパート ○名） | 年商 | ○百万円 |
| ③連絡担当者 | 役職・氏名 | ○○○○・○○○○ |
| 連絡先 | TEL：○○○-○○○-○○○E-mail：○○○○@○○○○ |
| ④企業等の沿革 | ○年○月　会社設立○年○月　○○○○○年○月　○○事業開始○年○月　○○○○※創業の経緯、事業の推移等を記入してください。 |
| ⑤自社の主力商品・サービスの内容 | ○○○○ |

２.研究開発体制

|  |  |
| --- | --- |
| ①概要図  | ※研究開発における各主体の役割を明記し、フロー図を作成してください。※会社組織図ではなく、補助事業を遂行する体制（役割分担）を記載してください。※共同研究先があれば共同研究先の役割も明記してください。 |
| ②本補助事業の研究開発実施場所及び研究内容 | ○○○○研究所（○○○の研究）○○○○研究所（○○○の研究）※研究開発の実施場所が複数ある場合は、主たる実施場所を先頭にして記述してください。 |
| ③本補助事業の研究開発に必要な設備 | ○○○○※本補助事業の研究開発を行うにあたって、自社で設置する必要のある機器や設備を記載ください。 |
| ④主任研究員（統括者） | 役職・氏名 | ○○○○・○○○○ |
| 連絡先 | TEL：○○○-○○○-○○○E-mail：○○○○@○○○○ |
| ⑤補助事業経理事務担当 | 役職・氏名 | ○○○○・○○○○ |
| 連絡先 | TEL：○○○-○○○-○○○E-mail：○○○○@○○○○ |
| ⑥補助事業に携わる研究員（全員）共同研究者がいる場合は共同研究者も記載 | 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 役職・氏名 | ○○○○○○○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |

２.補助事業内容について

|  |  |
| --- | --- |
| ①補助事業名 | ○○○○　※本補助金を活用し研究開発する事業名を記入してください。 |
| ②研究の具体内容 | ○○○○※専門用語等をできるだけ使わず、分かりやすく説明し、詳細については別途資料を添付してください。 |
| ③本補助事業の貴社内における位置づけ | ○○○○※本事業で実施する研究開発が貴社の今後の事業展開にとってどのような意義・重要性（他の社内プロジェクトに対するプライオリティなど）があるのか記述してください。 |
| ④これまでの基礎研究基礎技術等 | ○○○○※本事業で実施する研究開発に関して、現在までの基礎となる研究・技術の内容、実績について記述してください。 |
| ⑤これまでの公的資金の獲得状況 | 〇〇○○※基礎研究・基礎技術を取得するのに活用した補助金等の公的資金の獲得状況について事業名、事業内容について記述してください。 |
| ⑥現在の公的資金の獲得状況 | 〇〇○○※現在実施中および申請中の補助金等の公的資金について事業名、事業内容を記述してください。 |
| ⑦産業財産権等 | ○○○○※本事業で実施する研究開発に関して、自社が保有する関連特許又はライセンスを受ける特許等（出願番号・特許番号、経過状況、概要等）があれば記述してください。 |
| ⑧リスク及び対策 | リスク | ○○○○※研究開発に内在するリスクを記述してください。 |
| 対策 | ○○○○※リスクに対する対策を記述してください。 |
| ⑨成果目標 | 1.○○○○（○年○月）2.○○○○（○年○月）3.○○○○（○年○月）※補助期間終了時の研究に関する成果目標を記載ください。 |
| ⑩事業の実施予定期間※別添資料参照 | 〔開　始　日〕　令和５年９月１２日　～　〔終　了　日〕　令和６年２月２０日　※詳細なスケジュールについては研究開発支援事業スケジュールに記入してください。 |
| ⑪研究開発する商品・サービスについて | 商品・サービス名（仮） | ○○○○ |
| 基本的な機能 | ○○○○ |
| コンセプト | ○○○○ |
| 訴求ポイント | ○○○○ |
| ⑫事業化にむけての想定 | ターゲット | ○○○○ |
| 市場性 | ○○○○※可能な限り数値化・具体化し、客観的観点から記述してください。 |
| 市場の現状及び課題 | ○○○○※可能な限り数値化・具体化し、客観的観点から記述してください。 |
| 想定される市場課題の解決策 | ○○○○※市場が抱える課題に対し、新技術の開発、既存技術の発展、代替技術の活用等により、どのような解決策が想定されるか（貴社の取組みを含む）、可能な限り記述してください。 |
| 貴社取組みの優位性 | ○○○○※他の解決策と比較し、貴社が取組む課題解決アプローチのどこが優れているのか・どこが劣っているのか（技術優位性、価格優位性、ビジネスモデルの優位性、参入障壁など様々な点から）記述してください。また、優位性の根源となる貴社の強みも可能な限り具体的に記述してください。 |
| 事業化の可能性 | ○○○○※事業化に向けて原料調達、生産計画、流通、販路について検討状況を記述してください。※上市にあたり必要となる資金計画について記述してください。※貴社の市場ポジション・競争力、競合他社の現況及び動向、今後の商品展開について等可能な限り数値化・具体化し、客観的観点から記述して下さい。 |
| 事業化・商品化までのスケジュール | 令和６年　３月　○○○○令和〇年○○月　○○○○令和〇年○○月　○○○○※事業化に向けて本事業終了時点の状況と販売開始までのスケジュールと取り組み内容について記述してください。 |
| 価格（想定） | ○○○円　※税抜価格 |
| ⑬補助事業の成果による地域に期待される波及効果 | ○○○○※本事業の成果により想定される貴社の売上および雇用に関する数値目標を記述してください。※その結果、うるま市内の関連産業に与える波及効果があれば記載してください。 |
| ⑭補助事業に要する経費 | ○,○○○千円（うち、補助金交付申請額○,○○○千円） |
| ⑮補助金申請理由 | ○○○○　※資金調達が難しい理由を記述してください。 |

３.商品のイメージ図

|  |
| --- |
| 商品の説明（商品のイメージ図を要添付）※簡単なイメージ図または現存する近いイメージの既存の商品を用いて説明すること。 |
|  |

※その他、任意で作成した事業計画書、企画書等がある場合は添付すること。